



# 県政報告 県政を身近に

令和5年  
2023  
夏季号

Vol.48

埼玉県議会議員

## 武内まさふみ

たけうち

【発行】  
埼玉県議会 自由民主党議員団

### 〈持続可能な地域づくりを〉

県議会議員4期目の任期が令和5年4月30日から始まりました。私は、5月の臨時県議会において、県の監査委員に選任されました。また、埼玉県自民党支部連合会の役員である財務委員長に就任しました。これまでの経験を生かして、新たな分野において県議会議員として活動を一層広げてまいります。

一方、毛呂山、越生、鳩山3町をはじめとする県西部の安心安全を確保するとともに、道路等の社会基盤整備に取り組み、均衡ある県土の発展をめざします。また、デジタル化の技術を活用して安心して利便性の高い地域づくりを進めます。皆様の声をお聞かせください。

## 県議会「初顔合わせ」(5月16日)



武内県議

県議93人の会派別内訳

自民	民主 フォーラム	公明	県民	共産	改革	維新	無所属
58人	12人	9人	7人	3人	1人	1人	2人

## 令和5年6月定例県議会 (6月19日～7月7日)

この度は、補正予算の議案はなく、県税条例の一部を改正する条例など条例案5件、工事請負契約の変更1件の6議案が承認されました。

また、議員提案として9件の意見書が採択されました。特に、「警察車両の充実強化を求める意見書」については、武内県議が昨年度の予算特別委員会で取り上げた問題を受けたものです。また、「森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書」は武内県議が今任期中に取り組む重要課題の一つになっています。

### 電動キックボードの違反者講習を新設

### 「手数料条例」及び「バリアフリー条例」の改正

特定小型原動機付自転車(電動キックボード等)の交通方法等が新設(令和5年7月1日～)されました。これにより特定の危険行為を過去3年以内に2回以上繰り返した者は、講習を受けることが義務付けられ、その講習手数料(2,000円)が新設されました。

また、歩行者用青信号に従って通行する対象に電動キックボード等が追加されました。



## 臨時県議会(5月23日～24日)

### 議事 武内県議、議会選任の県監査委員に就任 警察危機管理防災委員会、地方創生・行財政改革特別委員会に所属

武内県議は、4名の県監査委員のうち県議会議員の委員として本会議で承認されました。

監査委員については、識見を有する者の監査委員2名、県議会議員の監査委員2名、計4名を、知事が議会の同意を得て選任するものです。

議長、副議長、所属委員会、常任及び特別委員会などの正副委員長、その他の役職が決まりました。武内議員の所属委員会は、警察危機管理防災委員会(常任委員会)及び地方創生・行財政改革特別委員会です。

議長は立石康広氏(川口市選出)、副議長は岡田静佳氏(所沢市選出)に決まりました。

また、改選後の臨時議会において議会史上初めて補正予算が上程されました。このため、2日間にわたり審議が行われました。

### 武内前副議長へ全国議長会から感謝状

令和5年4月まで県議会副議長を務めた武内県議会議員に、全国都道府県議会議長会及び関東甲信越一都九県議会議長会から感謝状が贈られました。



▲後任の岡田副議長から感謝状を受け取る武内県議

## 補正予算案 183億8,387万9千円を承認

物価高騰の影響を受ける生活者等に対する緊急支援として、国の追加補正予算に対応した補正予算が提案され議会で承認されました。財源は全額、国庫支出金です。

### 物価高騰の影響を受ける生活者に対する緊急支援

- LPガスを使用する一般消費者支援(1世帯当たり2,500円)
- 学校給食の物価相当額を支援 など

46億7,877万円

### 物価高騰の影響を受ける事業者に対する緊急支援

- 福祉施設、医療施設等に対する緊急支援
- 特別高圧電力を使用する中小企業等に対し補助 など

115億4,191万円

### 物価高騰の影響を受けにくい経営体質への転換を促す支援

- 中小企業等の省エネ・再エネ設備導入費補助
- 地域内資源を活用した堆肥製造設備の導入費補助 など

21億6,319万円



# シェイクアウト埼玉

令和5年9月1日(金) 午前11時58分

## 県内一斉防災訓練に参加を!

関東大震災から100年を契機に、防災週間の中9月1日に、埼玉県議会の主催により実施します。シェイクアウト訓練は、地震を想定して参加者が一斉に身を守るための安全確保行動を行うものです。より多くの県民、企業団体等皆様の参加をお願いします。

### 県の「ふるさと創造資金」採択事業の紹介

#### 毛呂山町 「健幸づくりのまち推進による魅力向上事業」

健康遊具や公園遊具の整備をはじめウォーキング環境の整備などにより町の魅力アップと住民の健康増進を図ります。また、埼玉医科大学グループとの連携により、医学的見地から健康づくりのサイクルを創出します。(事業費1,153万円、うち県補助560万円)

健康づくりウォーキング環境整備事業の一例▶



#### 越生町 「越生ブランド振興事業」

「組子細工」や「越生うちわ」などの伝統工芸品や梅やゆずなどをブランド認定するとともに、イベントなどを通じて広くPRすることにより更なる観光資源としての魅力度アップと産業振興、伝統技術の継承をめざします。(事業費315万円、うち県補助140万円)

「越生ブランド振興事業」のイメージ

1 おごせブランド認定事業(20万円)

2 おごせブランドPR事業(295万円)

#### 比企地域元気アップ実行委員会 「比企地域人口誘導戦略事業」

鳩山町をはじめ比企地域の人口維持・増加をめざして、就職を希望する高校生と担い手が不足している比企地域の企業とをマッチングするための企業紹介動画を作成します。(事業費226万円、県補助110万円)

### 武内まさふみの活動日誌

- 山村・林業振興協議会総会 (5月17日)  
当協議会は、県西部、北部地域の19市町村を会員とし、山村、林業の振興と住民の生活の向上をめざしています。
- 新川越越生線建設促進期成同盟会総会  
沿線の5市町を構成員とし、建設促進のための要望を県に行っています。県議会議員は顧問として参加しています。(5月18日)



▲県議会議員を代表して挨拶する武内県議

- 自民党県連役員会 (5月22日)  
県議会議員改選後、初の役員会を開催。新役員(武内県議は財務委員長)が出席。
- 川越都市圏まちづくり協議会 (5月25日)  
川越市、鶴ヶ島市、坂戸市、川島町、毛呂山町、越生町を構成員として、連携したまちづくりを行っています。鳩山町が新たに協議会に加わることとなりました。
- 東京トレーラーハウスショー  
武内県議は、警察危機管理防災委員会の委員として、移動可能なトレーラーハウスを使った医療・災害関連の利用を中心に視察しました。(5月26日、右写真参照)
- 比企地域行政連絡会議 (6月2日)
- 川越地域行政連絡会議 (6月8日)  
県議会議員と県の地域機関の長とが顔合わせと意見交換をしました。

- 監査委員会議 (6月7日)
- 監査委員監査(本庁各課)(7月10日~8月8日)



▲新たな利用拡大が見込まれる防災基地局

# シェイクアウト埼玉

県内一斉防災訓練

参加者募集!

日時 令和5年9月1日(金) 11時58分

関東大震災(大正12年9月1日11時58分発生)から100年  
防災週間の8/30~9/5の間でも実施可能

場所 あなたがいるその場所で

3つの安全行動を  
その場で行うだけ!



シェイクアウト訓練とは?



1分程度で  
終了

シェイクアウト  
訓練のあとは

プラスワン

- 災害用伝言ダイヤル(171)の体験利用
- 避難場所の確認
- マイタイムラインの作成
- 避難経路の確認
- ハザードマップの確認
- 備蓄品の確認 など

主催 埼玉県議会 詳細は埼玉県議会ホームページをご覧ください

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gkai-shakeout/index.html>



参加される方は、左の二次元コードを読み込んで、  
県議会のホームページからアクセスしてください。

◀県議会ホームページ二次元コード

### 新たな自民党議員団プロジェクトチームの動き

今回当選した新人議員を加え、5つの新規PTが始動しました。様々な課題を解決するためのPTで検討し、条例化をめざしていきます。武内議員は全てのチームに参加します。

- ◆性暴力・性犯罪根絶PT
- ◆子どもまんなかPT
- ◆スクラップヤード対策PT
- ◆クラブチーム振興PT
- ◆埼玉県虐待禁止条例の一部改正検討PT



▲プロジェクト会議の様子